

まちづくりだより

発行 / 浦安市 都市整備部
まちづくり事務所

平成 17 年 2 月 8 日

記事 : 第 2 回地区住民説明会について
考える会の概要及び結果について
今後の予定について

堀江・猫実元町中央地区では、これまでの計画案に限定せず、地域にあった元町のまちづくり・道づくりについて考える会を開催して、皆さんと話し合いながら活動を進めています。

今年も引き続き、活動を進めていきますので、どうぞよろしくお願ひします。

今回のたよりでは、第 2 回地区住民説明会（全体会）の開催のお知らせと第 1 回～第 4 回の考える会の活動概要と検討結果、今後の予定等についてご紹介します。

●第 2 回 地区住民説明会(全体会)を開催します！

まちづくりを実現していくためには、より多くの皆さんのご理解とご協力が必要となります。

これまでまちづくり・道づくりを考える会で検討してきた内容についてご報告して、考える会に参加されていない地区住民の皆さんにもご意見をいただきたいと考えています。

皆さんからのより多くのご意見を踏まえて、考える会に反映させて取りまとめていきたいと考えておりますので、たくさんのご参加をお待ちしています。

日時：平成 17 年 2 月 16 日（水）

19：00～20：30

場所：まちづくり事務所 会議室

<内容>

①第 1 回～第 4 回「まちづくり・道づくり
を考える会」の活動概要と結果報告

②意見交換



当日は、このまちづくりだより（第 4 号）を持参してください。

●第1回～第4回考える会及び道路見学会の概要について

月に1回、土曜日の夜に地元の住民・自治会役員の方に参加していただき、まちづくり・道づくりを考える会の活動を進めてきました。以下にその活動概要をまとめました。

◆第1回の概要 (H16年10月30日)

テーマ：まちの現状を探ってみよう

○これまでの経緯と今後の進め方について

- ・堀江・猫実元町中央地区まちづくりの経緯とこれからどのようにまちづくりを進めていくかについて説明を行いました。

○今のまちの現状を探ってみよう

- ・道路幅員や未接道宅地、市有地の状況等について図面を見ながら確認を行いました。

○まちの良いところ、悪いところを診断しよう (結果はP4～P5参照)

- ・まちの良いところ、悪いところをまちのキーワードを参考にしながら、道路、住まい、利便性、自然等、防災・防犯、その他の6つの項目に分けて整理を行い、好きな場所と元町らしさについて考えてもらいました。
- ・危険な場所(交差点)、好きな場所、人のよく集まる場所については図面上にシールを貼ってもらいました。



◆第2回の概要 (H16年11月27日)

テーマ：課題の改善策・中大通り線について考えてみよう

○課題の分析を聞いてみよう

- ・道路や住環境、避難場所等のまちの現況について、スクリーンに映写して説明を行い、課題の分析を行いました。

○改善策を考えて中大通り線について考えよう (結果はP6～P7参照)

- ・第1回の「まちの改善すべきこと」の結果から、道路に関する改善すべきことについてどのような改善策が考えられるか話し合ってもらいました。

○中大通り線を整備することについて考えてみよう (結果はP8～P9参照)

- ・中大通り線を整備することについて、期待することと不安なことについて話し合ってもらいました。



◆道路見学会の概要 (H16年12月18日)

第3回の考える会で中大通り線の幅員を検討する上での参考として、市内17ヶ所の道路幅員の事例を見学していただきました。

- ・幹線道路の幅員16mと主要な生活道路の幅員12mの違い
- ・一方通行(北栄のコミュニティ道路)の状況について確認
- ・両側歩道や片側歩道、歩道がない道路の違い
- ・歩道の幅員や植樹等の機能、歩道と車道の段差による違い



◆第3回の概要 (H16年12月18日)

テーマ：中大通り線の機能を考えてみよう

○市内の道路事例について聞いてみよう

- ・道路見学会でまわった市内の道路事例 17ヶ所について、スクリーンに映写して説明を行い、見学会に参加していただいた方に感想を述べてもらいました。



○道路見学会の参加者の感想

- ・車椅子を引いて歩道を歩いても、脇に自転車等が楽に通れる歩道の幅員があると安全に快適に通れるのかなと思った。
- ・武道館前の通りが中大通りに適していると感じた。歩道は段差がほとんどなく、歩きやすそうだと感じた。
- ・今川では、電柱が車道ではなく、宅地に入っていて、8mの幅員でも広く感じた。
- ・北栄の一方通行は車道が3.5mと狭いが、あまり駐車もなく、スムーズに通れるように感じた。
- ・電柱や植樹等がなければ、歩道の幅はそれほど広くなくてもいいのかなと感じた。
- ・歩道はできるだけフラットなほうが良いと思う。お年寄りに歩きやすい道路がいいなと思う。

○道路幅員構成の考え方について聞いてみよう

- ・道路幅員を検討する上での予備知識として車道や歩道、植樹等の道路幅員構成の考え方についてスクリーンに映写して説明を行いました。

○地域にあった道路の機能と幅員について考えてみよう (結果はP10~P11参照)

- ・地域にあった中大通り線の機能や車道・歩道の幅員について話し合っただき、さまざまな車道や歩道のパターンの模型を組み合わせながら道路幅員構成案を作成してもらいました。

◆第4回の概要 (H17年1月22日)

テーマ：中大通り線の幅員と整備の進め方について考えてみよう

○中大通り線の機能・幅員の確認

- ・第3回の住民の中大通り線の幅員構成案について、市や警察の意見をスクリーンに映写し、説明を行い、それを踏まえた上でもう一度、幅員構成案について話し合ってもらいました。

○幅員について市の意見を聞いてみよう

- ・昨年度、市で検討した中大通り線の幅員について説明を行い、皆さんで話し合ってもらいました。

○整備の進め方について考えてみよう

- ・中大通り線をP7の図のように、A、B、Cの3つの区間に分けて、中大通り線を整備した場合に解決できる課題等について説明を行い、道路整備の優先度について検討していただきました。



●第1回 まちの良いところ・悪いところの結果

◆活動の様子



Step 1

- ・旗揚げの練習
- ・自分の家に 印をつけてみよう



Step 2

- ・これまでの経緯の説明



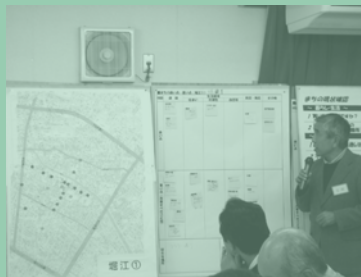
Step 2

- ・今後の進め方の説明



Step 3

- ・まち（地区）の現況確認
- ・まちの現状を確認してみよう
- ・まちの診断シートを書き込もう
(まちの良い点、悪い点について)



Step 4

- ・Step 3の各班の結果確認



Step 5

- ・感想旗揚げアンケート
- ・次回のお知らせ

◆こんな意見がありました。(各班の内容をまとめたもの)

～～～まちの良い点～～～

道路

- ・路地の文化と歩きやすさ、街灯が明るく夜も歩きやすい

住まい

- ・静かで住みやすい

利便性

- ・猫実班では駅に近くて便利、堀江班ではフラワー通りが買い物しやすい

自然等

- ・お寺、神社が近くにある

防災・防犯

- ・火災や防犯に対する意識が高い(消火器の全戸配置や隣近所をよく知っている)
- ・猫実班では避難場所(浦小)が近い

その他

- ・近所付き合いや井戸端会議、地域の活動が活発で連帯感がある

～～～好きな場所～～～

- ・木田屋(スーパー)の裏、かんけの駄菓子屋、境川周辺(まち庭広場、銭湯)、フラワー通り

～～～浦安らしさ～～～

- ・路地のおもむき、三社祭り、元町の風情、浦安弁での会話、みんな顔見知り、あさり

～～～まちの悪い点(改善すべき点)～～～

道路

- ・駐車違反が多い、歩道が少なくせまい、自転車の乗り方のマナー
- ・猫実班ではみなと線への路地からの自転車の飛び出しによる事故が多い
- ・堀江班では中大通りとフラワー通り等の交差点の事故が多い、道がせまい

住まい

- ・未接道宅地が多く、老朽化しているが建て替えができない、空き家が不用心、

利便性

- ・フラワー通りの商店街がさびれて活気がない、駐車場が少ない

自然等

- ・境川の護岸の老朽化、規模の大きな公園がなく子供の遊び場がない、空き地(市有地)の活用

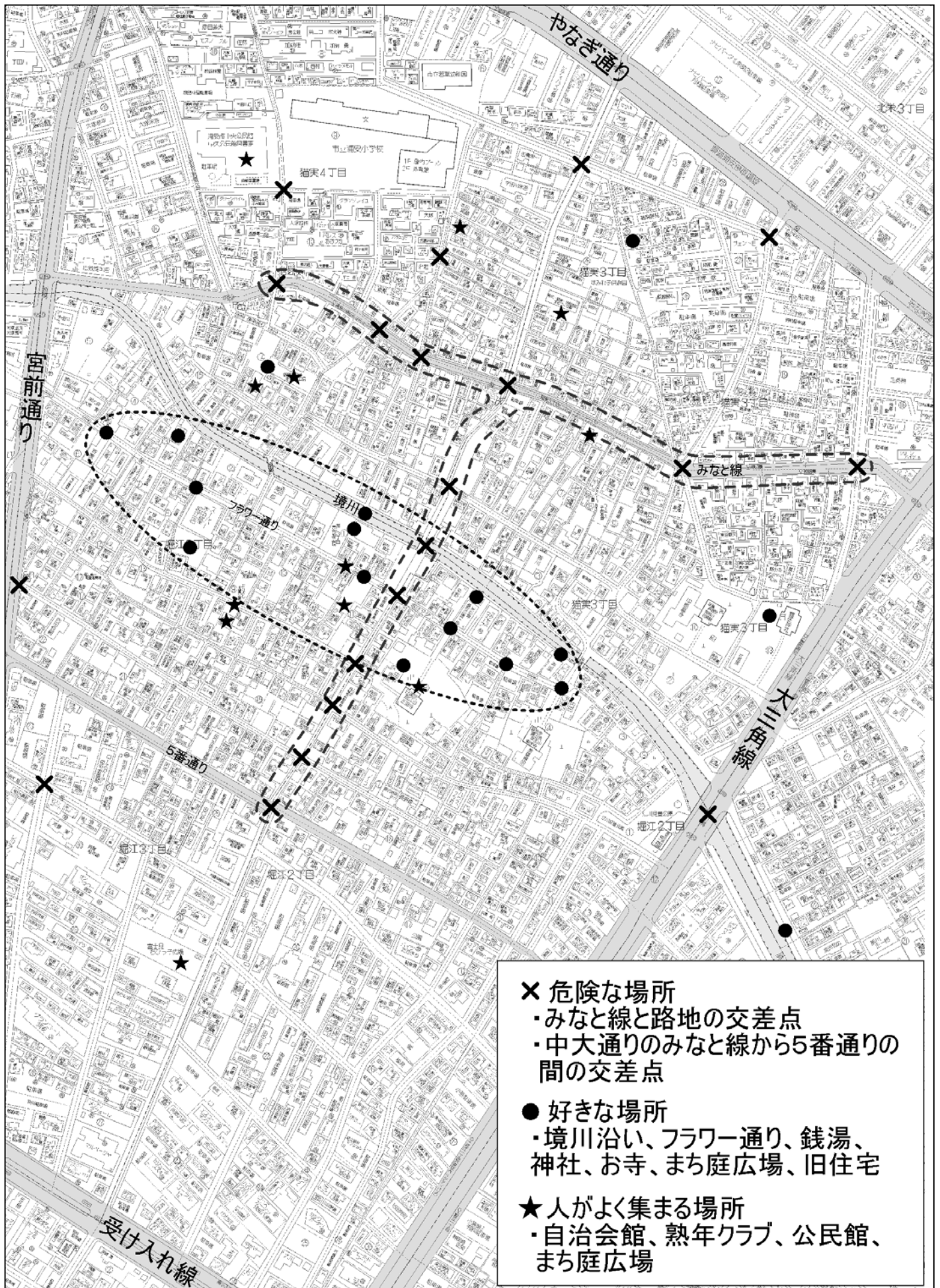
防災・防犯

- ・災害時の倒壊、避難、消防車・救急車の進入(道がせまい)、排水が悪い
- ・堀江班では避難場所(南小)が遠い

その他

- ・高齢化が進んでおり、若者が少ない(どんどん出て行く)

●まちの良いところ・悪いところ抽出図



- × 危険な場所**
 - ・みなと線と路地の交差点
 - ・中大通りのみなと線から5番通りの間の交差点
- 好きな場所**
 - ・境川沿い、フラワー通り、銭湯、神社、お寺、まち庭広場、旧住宅
- ★ 人がよく集まる場所**
 - ・自治会館、熟年クラブ、公民館、まち庭広場

●第2回 道路についての改善策を考えようの結果

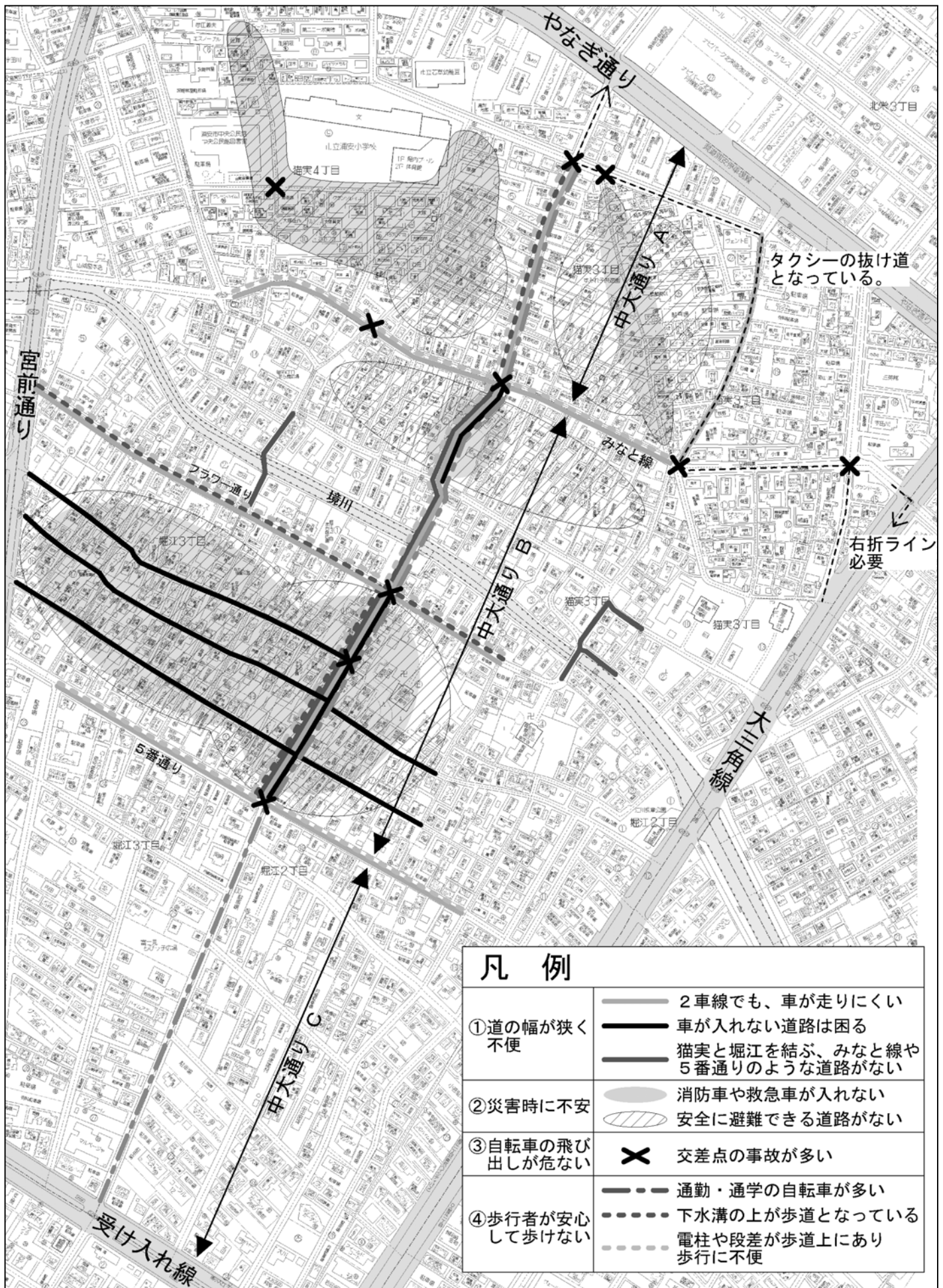
①道の幅が狭く不便	どの辺り？		どのように改善
・ 2車線でも、車が走りにくい	共	・ 中大通りA ・ 5番通り（駐車のため）	・ 停車（荷降ろし）スペースをつくる（フラワー通り、中大通り）
	猫	・ みなと線 ・ 山源～上田クリニックまでの道路	・ 右折ラインをつくる（みなと線と大三角線） ・ タクシーを制限
	堀	・ 中大通りB ・ フラワー通り（1方通行でも）	・ 路上駐車をなくす（取り締まり）
・ 車が入れない道路は、困る	共	・ 中大通りB	・ 幅員を広げる
	猫		・ 車通行禁止
	堀	・ 2・3・4番通り	・ 市有地の活用（囲いはずす）
・ 猫実と堀江を結ぶ、道路がない（みなと線や5番通りのような）	共	・ 中大通りB	・ 道路をつくる（幅員を何mにするか？）
	猫	・ 記念橋、境橋	・ 境橋を2m広げる
②災害時に不安	どの辺り？		どのように改善
・ 消防車や救急車が、入れない	共	・ 中大通りB	・ 幅員を広げる
	猫	・ 浦小のまわり、かんげ前	
	堀	・ フラワー通りから5番通りの地域（2・3・4番通り）	
・ 安全に避難できる道がない	猫	・ 細い路地のあるところ	・ 避難場所までの広い道路をつくる
	堀	・ フラワー通りから5番通りの地域（2・3・4番通り）	・ 幅員を広げる
③自転車の飛び出しが危ない	どの辺り？		どのように改善
・ 交差点の事故が多い	共	・ 中大通りB	
	猫	・ 中大通りA、みなと線	・ 自転車のスピードがでない工夫、車止め整備 ・ 幅員を広げる、信号設置、見通し空間確保
	堀	・ フラワー通り、5番通り	・ 自転車のマナーの向上、ミラーをおく
④歩行者が安心して歩けない	どの辺り？		どのように改善
・ 通勤・通学の、自転車が多い	共	・ 中大通り	・ 歩道をつくる・広げる（中大通りはつくりたい）
	猫		・ 信号設置、車止め整備、見通し空間確保
・ 下水溝の上が、歩道となっている	共		・ 歩道をつくる・広げる（みなと線のような）
	猫	・ 中大通りA、みなと線以外	・ バリアフリー化
	堀	・ 中大通りB、フラワー通り	
・ 電柱が歩道上にあり、歩行に不便	共		・ 地中化
	猫	・ みなと線	
・ 段差が多く、車椅子の通行が困難	堀	・ 中大通りB、フラワー通り、5番通り	・ 歩道をつくる（今歩道がない部分）
	猫	・ 中大通り、境川小橋、みなと線	・ 歩道をつくる、バリアフリー化

※「どの辺り？」と「どのように改善」の共は猫実・堀江共通の意見、猫は猫実側の意見、堀は堀江側の意見

堀江・猫実共通の意見として以下が多くでした。

- ・ 改善すべき道路としては ⇒ **中大通り線（特にBの区間）**
- ・ 改善策としては ⇒ **幅員を広げる、歩道をつくる・広げる**

●改善すべき点（道路）抽出図



凡 例	
①道の幅が狭く不便	<ul style="list-style-type: none"> 2車線でも、車が走りにくい 車が入れない道路は困る 猫突と堀江を結ぶ、みなと線や5番通りのような道路がない
②災害時に不安	<ul style="list-style-type: none"> 消防車や救急車が入れない 安全に避難できる道路がない
③自転車の飛び出しが危ない	<ul style="list-style-type: none"> X 交差点の事故が多い
④歩行者が安心して歩けない	<ul style="list-style-type: none"> 通勤・通学の自転車が多い 下水溝の上が歩道となっている 電柱や段差が歩道上にあり歩行に不便

●第2回 中大通り線の整備に対する期待・不安の結果

整備に期待していることは？		猫実 1班	猫実 1班	猫実 1班	猫実 1班	猫実 1班	猫実 1班	全体	特に期待する もの3つ ※		
参加人数		5名	6名	7名	8名	11名	15名	26名			
1	安心して歩ける道 ができる(高齢者、 車いす、幼児、小学 生)	はい	5	4	5	8	9	13	22	・猫1 ・猫2 ・堀1 ・堀2	◎
		いいえ					0	0	0		
		どちらでもない		1			1	0	1		
		無回答		1	2		1	2	3		
2	災害時に避難路 となり安心	はい	2	4	4	3	6	7	13		
		いいえ	3				3	0	3		
		どちらでもない		1			1	0	1		
		無回答		1	3	5	1	8	9		
3	家の建替えが、 しやすくなる	はい	1	3	3		4	3	7		
		いいえ	4				4	0	4		
		どちらでもない		1			1	0	1		
		無回答		2	4	8	2	12	14		
4	消防車や救急車が 入れる道となり、災 害時も安心	はい	5	4	5	6	9	11	20	・猫1 ・猫2 ・堀1 ・堀2	◎
		いいえ					0	0	0		
		どちらでもない		1			1	0	1		
		無回答		1	2	2	1	4	5		
5	まちの環境が向上 する(歩者分離、地 中化、植栽により緑 がふえる)	はい	5	2	3	6	7	9	16	・堀2	△
		いいえ		1			1	0	1		
		どちらでもない		1			1	0	1		
		無回答		2	4	2	2	6	8		
6	交通事故が減らせ る(みなと線などの 自転車事故)	はい	5	2	2		7	2	9		
		いいえ		2		3	2	3	5		
		どちらでもない		1	1		1	1	2		
		無回答		1	4	5	1	9	10		
7	猫実と堀江を結 ぶ、主要な道路 ができる	はい	5	3	4	6	8	10	18	・猫1 ・猫2	○
		いいえ					0	0	0		
		どちらでもない		1			1	0	1		
		無回答		2	3	2	2	5	7		
8	来外者が増え て、活気がでる	はい		2	5	6	2	11	13	・堀1	△
		いいえ	5	2			7	0	7		
		どちらでもない		1			1	0	1		
		無回答		1	2	2	1	4	5		

整備することで、不安なことは？		猫実	猫実	堀江	堀江	猫実	堀江	全体	特に不安なもの3つ ※	
		1班	2班	1班	2班	計	計	26名		
		参加人数	5名	6名	7名	8名	11名	15名	26名	
1	地域が分断される (コミュニティ)	はい	4	2		4	6	4	10	
		いいえ	1	1	2		2	2	4	
		どちらでもない					0	0	0	
		無回答		3	5	4	3	9	12	
2	通過交通が増える (危険性UP、騒音等)	はい	4	5	7	7	9	14	23	・猫1 ・猫2 ・堀1 ・堀2 ◎
		いいえ	1	1			2	0	2	
		どちらでもない					0	0	0	
		無回答				1	0	1	1	
3	道路にかかる家が、 どうなるのか不安 (住み続けられるのか？ 商売が続けられるか？)	はい	4	4	5	4	8	9	17	・猫1 ・猫2 ・堀1 ・堀2 ◎
		いいえ		1			1	0	1	
		どちらでもない					0	0	0	
		無回答	1	1	2	4	2	6	8	
4	路上駐車が増える	はい	5	4	6	4	9	10	19	・猫2 ・堀1 ○
		いいえ		1			1	0	1	
		どちらでもない					0	0	0	
		無回答		1	1	4	1	5	6	
5	元町らしさがなくなる	はい	5	4	1		9	1	10	・猫1 △
		いいえ		1		1	1	1	2	
		どちらでもない					0	0	0	
		無回答		1	6	7	1	13	14	
6	来外者が増えて、治安が悪くなる	はい	5	4	4		9	4	13	
		いいえ		1			1	0	1	
		どちらでもない					0	0	0	
		無回答		1	3	8	1	11	12	
7	自転車の通行が増える	はい	3	3	3	7	6	10	16	・堀2 △
		いいえ	1	2	1		3	1	4	
		どちらでもない	1				1	0	1	
		無回答		1	3	1	1	4	5	

※特に不安なもの ◎:4つの班、○:2つの班、△:1つの班が選んだもの

中大通り線の整備に対する期待、不安の上位3つは、以下の通りです。

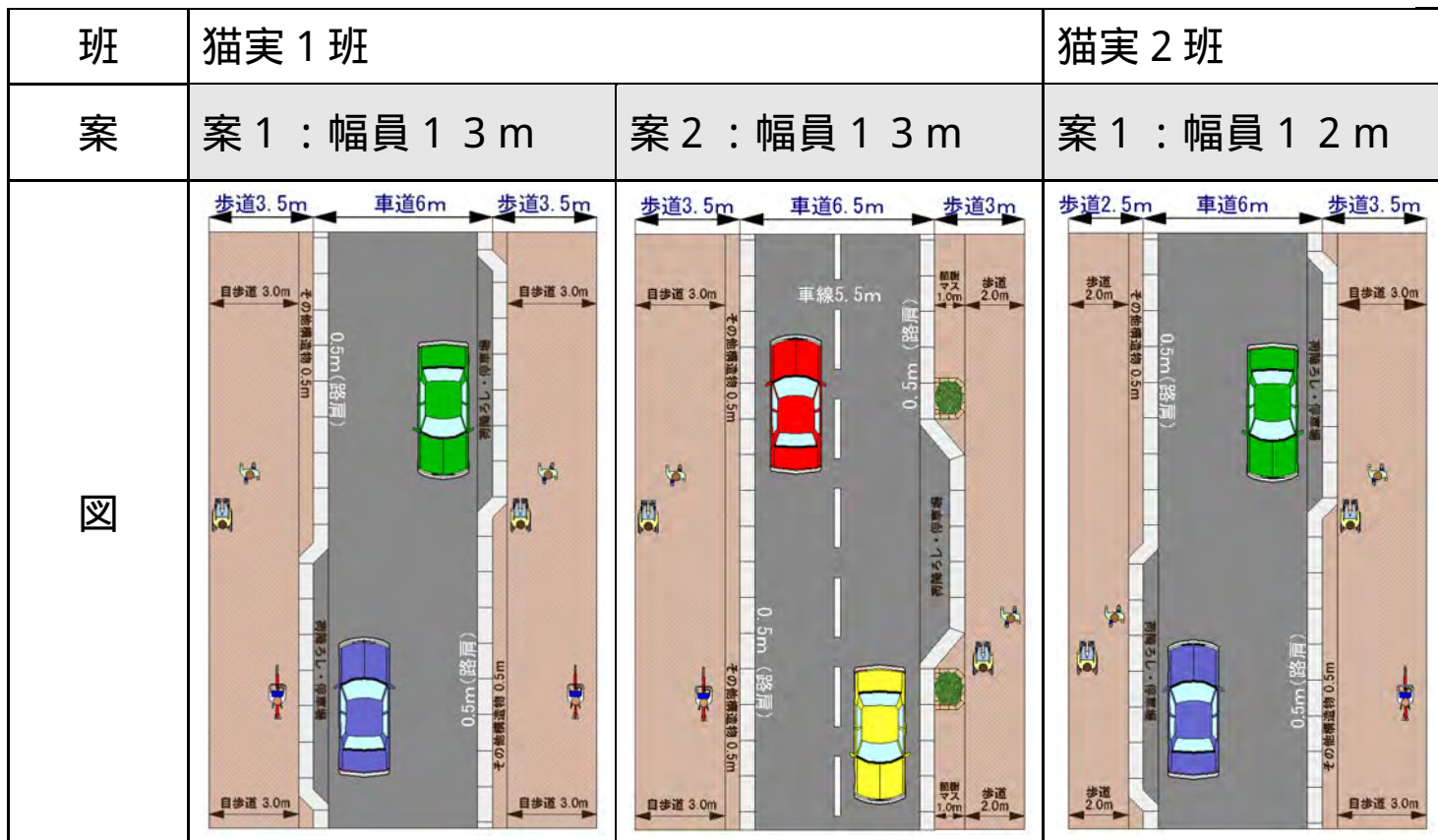
●期待すること

- ①「安心して歩ける道ができる(高齢者、車いす、幼児、小学生)」
- ②「消防車や救急車が入れる道となり、災害時も安心」
- ③「猫実と堀江を結ぶ主要な道路ができる」

●不安なこと

- ①「通過交通が増える(危険性UP)」
- ②「道路にかかる家がどうなるか不安(住み続けられるか？商売が続けられるか?)」
- ③「路上駐車が増える」

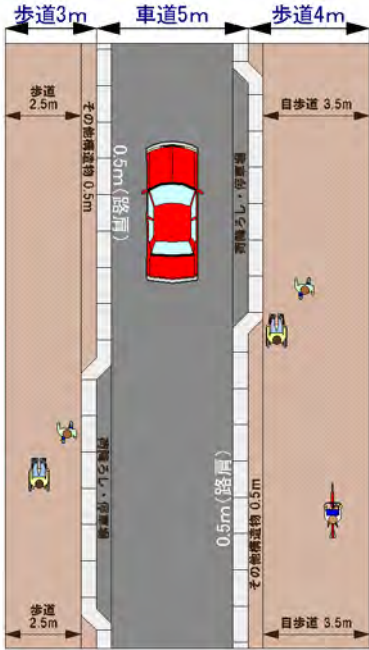
●第3回 地域にあった道路幅員構成案の結果



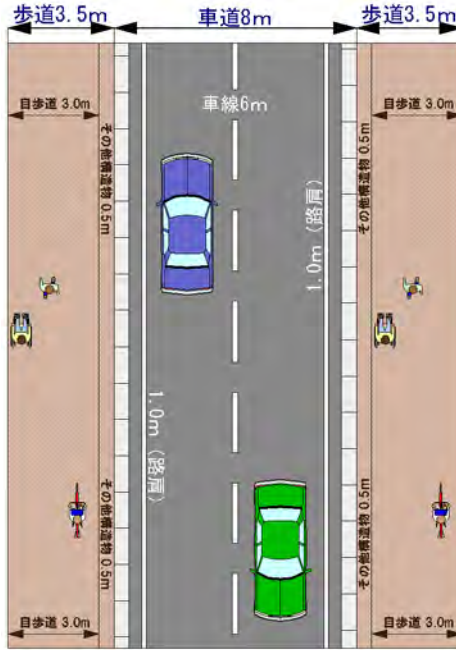
幅員構成	3.5m 6m 3.5m	3.5m 6.5m 3m	2.5m 6m 3.5m
選んだ理由	基本的な考え方	<ul style="list-style-type: none"> 交通量の抑制と大型車を通行させない 自転車は安全性を考慮し、歩道を通行させる。 	
	車道幅 (交通量・大型車の通行)	(センターラインなし)	(センターラインあり)
歩道幅 (歩行者・自転車の通行)	<ul style="list-style-type: none"> 自転車の安全性に配慮し、両側を自転車歩行者道とした。 		<ul style="list-style-type: none"> 自転車の安全性に配慮し、片側を自転車歩行者道とした。
緑化	<ul style="list-style-type: none"> 植栽をなくし、すっきりした歩道空間を確保 	<ul style="list-style-type: none"> 片側に植樹マスを設けて環境に配慮 	<ul style="list-style-type: none"> 植栽をなくし、すっきり
その他	<ul style="list-style-type: none"> 幅員を狭くしたことで、荷降ろし停車用スペースを両側に確保 	<ul style="list-style-type: none"> 植樹マスのない所に、荷降ろし停車用スペースを片側に確保 	<ul style="list-style-type: none"> 幅員を狭くしたことで両側に確保
気になる点	<ul style="list-style-type: none"> 路上駐車による、緊急車両のスムーズな走行に不安 		<ul style="list-style-type: none"> 細い方の歩道にも自転車が通る可能性がある
主な意見	<ul style="list-style-type: none"> 交通量と大型車両を抑制できる道路が良い。 自転車は安全性を考慮し、歩道を 		

堀江1班

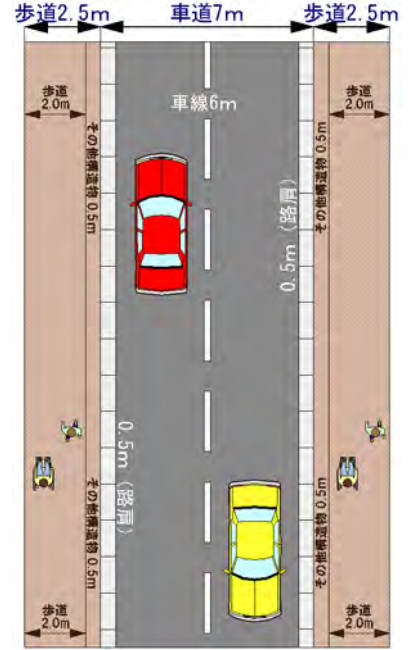
案2：幅員12m
(一方通行)



案1：幅員15m



案2：幅員12m



3m 5m 4m

3.5m 8m 3.5m

2.5m 7m 2.5m

- ・ 防災面を考慮し全幅員を12m確保
- ・ 一方通行にして交通量を抑制する。
- ・ 車道幅を極力狭く(一方通行)にしたことで、広い歩道空間を確保

- ・ 防災面を考慮し、ゆとりを持った広い車道と広い歩道を確保

- ・ 防災上最低限の車道幅と歩道幅を確保

りした歩道空間を確保

- ・ ゆとりを持った歩道を確保するために、植栽をなくした。

- ・ すっきりした歩道空間の確保と歩き易さを考え、植栽をなくした。

、荷降ろし停車用スペースを

- ・ 一方通行により、利便性が低下

- ・ 路上駐車への不安
- ・ 車道が広く、走り易いため交通事故への不安
- ・ 整備の影響範囲が広がるため、用地の確保が難しいのでは

- ・ 車道に自転車を走らせることによる交通事故への不安

走行させる。 ・ 植樹はいらない

●第1回～第4回考える会のまとめ

皆さんの住むまちの良いところ・悪いところを抽出することができました。地域の軸となる道路「(仮称)中大通り線」がまちの問題を改善するために必要であるということが確認されました。

中大通り線の整備にあたっての期待と不安が挙げられました。

(期待) ・安心して歩ける道 ・消防車や救急車が入れる道
・猫実と堀江を結ぶ主要な道

(不安) ・交通量が増える ・道路にかかる家がどうなるか不安
・路上駐車が増える

中大通り線の幅員については、主に「交通量と大型車両を抑制できる道路が良い」、「歩行者と自転車の安全性を考慮した道」などの意見が挙げられ、その結果12m～15mの幅員構成が提案されました。

道路整備の進め方については、みなと線～5番通りの区間が特に課題が多く、道も狭いことから、整備の優先度が高いということが確認されました。

●今後の予定について

全体会以降も第5回と第6回の考える会を予定しております。

◆第5回 地域にあった道路整備の進め方について考えてみよう

・どのような道路の拡幅整備の工夫をすれば、道路にかかる方が住み続けることができたり、市有地を活用できたり、無駄な費用をかけずに短い期間で実現が可能になるかを皆さんと一緒に考えていきます。

H17/2/26(土) 19:00～

◆第6回 まちづくりのあり方を考えてみよう

・これまで考える会が検討してきたものは、主に道路についてでしたが、道路の整備だけでは解決できない「生活環境」、「利便性」、「自然等」、「防災・防犯」などについての改善すべき問題が残されています。

・これらの問題についても改善策を考え、道路整備と合わせた総合的な「まちづくりのあり方」を皆さんと一緒に考えていきます

H17/3/26(土) 19:00～

第2ステップへ(来年度の活動へ)

●意向調査の実施について

市では、平成17年度のまちづくり活動に向けて更に話し合いを進めていくための基礎資料として、皆さんの思っている具体的な課題等について把握していきたいと考えており、戸別に訪問を実施させていただきますので、その際にはご協力の程よろしく申し上げます。

この「まちづくりだより」の内容に関するご意見・お問い合わせは・・・

浦安市 都市整備部 まちづくり事務所

猫実3-25-10 TEL 382-3721

Email: machi@city.urayasu.chiba.jp